令和８年度　第１回　健康横浜２１推進会議　議事録	
日　　時	令和８年８月25日（火）18時30分～20時30分
開催場所	横浜市役所　みなと１・２・３会議室
出 席 者	健康横浜２１推進会議　委員　19人
欠 席 者	健康横浜２１推進会議　委員　１人
開催形態	公開（傍聴者無し）
議　題	１　開　会 ２　あいさつ ３　議事 （１）第３期健康横浜２１ベースライン値に係る報告について （２）各部会の開催状況について ・歯科口腔保健推進検討部会 ・食育推進検討部会 ・女性の健康づくり推進検討部会 （３）第３期健康横浜２１における関係機関・団体の取組及び今後の連携について （４）屋外の受動喫煙対策強化に向けた取組について ４　報告事項 （１）健康経営の推進に関する取組について （２）よこはまウォーキングポイント事業について ５　その他 今後のスケジュールについて
新委員紹介	３番目　健康保険組合連合会神奈川連合会　浅沼委員 ９番目　横浜南労働基準監督署　下川委員 12番目　横浜市PTA連絡協議会　中川委員 16番目　公益財団法人横浜市スポーツ協会　古畑委員 17番目　株式会社テレビ神奈川　古矢委員 18番目　公益財団法人神奈川県栄養士会　山田委員
議　事	【議事１】第３期健康横浜２１ベースライン値に係る報告について 資料３
	（水野会長） 意見、質問について、御発言いただきたい。 （一同） 特になし。 （水野会長） この議事について、内容を了承ということでよろしいか。 （一同） 異議なし。

	【議事２】各部会の開催状況について 資料４、資料５、資料６
	（水野会長） 意見、質問について、御発言いただきたい。 （一同） 特になし。 （水野会長） この議事について、内容を了承ということでよいか。 （一同） 異議なし。
	【議事３】第３期健康横浜２１における関係機関・団体の取組及び今後の連携について 資料７、資料８
	（水野会長） 各団体の皆様より、御発言いただきたいが、私も関係機関・団体の一員として発言する。この議事の進行は田口副会長にお願いする。 （田口委員） 取組計画について、注力している点や他団体との連携を中心に、各団体２分程度で発言いただきたい。 －学校関係団体－ （中川委員） PTAでは、食育に関する事業と体を動かす事業の両面から取り組んでいる。親子で参加するランニングイベント等を通じて、子どもたちが体を動かす機会づくりを進めている。健康でいるためには運動だけではなく、食事、睡眠、人とのつながりも重要であると考えている。 地域で子どもたちが外で遊ぶ機会が減っていることを課題と感じており、親子や地域とのつながりを生み出す取組を進めていきたい。 －職域関係機関・団体－ （西尾委員） 当センターでは、中小規模事業場を中心に産業保健活動を支援している。産業保健関係者向けの研修、事業場への相談支援、治療と仕事の両立支援などを実施している。高齢労働者や女性就業者の増加など、労働環境を取り巻く課題が変化している中で、転倒・腰痛予防やメンタルヘルス対策などにも取り組んでいる。 今後も関係機関と連携しながら、事業場への支援と周知を進めていきたい。 （下川委員） 過重労働防止や長時間労働対策、メンタルヘルス対策を中心に取り組んでいる。過重労働は精神疾患の大きな要因にもなっているため、事業場への指導等を継続してい

	る。 令和10年４月からは、50人未満事業場においてもストレスチェックが義務化される予定であり、今後は制度の周知と理解促進に取り組みたい。 －企業－ （吉田委員） 市民にとって店舗は身近な生活の場であることから、買い物を通じて自然に健康になれる環境づくりを進めている。 健康弁当の展開や食育イベント、体験型企画等を実施し、食を通じた健康づくりを推進している。また、未成年者への飲酒防止についても継続して取り組んでいる。 今後も地域や行政と連携しながら健康づくりに資する取組を進めていきたい。 （小林委員） 市内小学校への農業体験支援や食農教育、稲作栽培支援事業等を実施している。地元農家と連携しながら、子どもたちに農業や食の大切さを伝えている。 また、料理教室や健康寿命100歳講座、健康サポート教室等も実施している。 今後も食と農を通じた健康づくりや地域づくりを進めていきたい。 （須貝委員） 飲食業界全体として働く方の特定健診の受診率の低さが課題であるため、特定健診受診率向上のための啓発を行っている。 店舗での未成年者への飲酒防止にも引き続き取り組んでいる。 食品衛生責任者講習会等を通じて、食品衛生だけでなく、喫煙ルールや健康づくりに関する情報提供も行っている。 今後も関係機関と連携しながら普及啓発を進めていきたい。 －地域関係団体－ （久保委員） 地域住民と行政をつなぐ立場として、健康づくり推進事業を実施している。特定健診・がん検診の受診勧奨やウォーキング事業、健康チェックなどを通じて、市民の健康づくりのきっかけづくりに取り組んでいる。 今後も地域の実情に合わせた健康づくり活動を継続していきたい。 （米山委員） 食を通じた健康づくりや生活習慣病予防に取り組んでいる。育ち・学びの世代、働き・子育て世代、実りの世代のそれぞれを対象として、生活習慣の改善や食育の普及啓発を進めている。 また、災害時に備えた食の備蓄や、日頃から食べ慣れたものを備えることの大切さについても啓発を行っている。働き・子育て世代へのアプローチが課題であり、今後は啓発の機会をさらに広げていきたい －マスメディア－

	（長谷川委員） 神奈川新聞では、新聞紙面やフリーペーパー、イベント等の媒体を通じて、健康や医療に関する情報発信を行っている。 毎年９月のがん征圧月間にがん征圧キャンペーンとして特集を掲載し、がん検診の重要性や最新の医療情報について紹介している。 今年はHPVと子宮頸がんについて取り扱う予定。また、熱中症予防、生活習慣病予防、目や耳の健康など、市民生活に身近なテーマについても継続的に取り上げている。今後も健康情報の発信を続けていきたい。 （古矢委員） 報道番組や情報番組を通じて、健康や医療に関する情報発信を行っている。医療関係者や地域団体の活動等についても取材し、市民に分かりやすく伝えるよう努めている。 今後もニュースや情報番組の特性を生かしながら、各団体と連携して健康づくりに関する情報発信を進めていきたい。 －保健医療関係団体－ （水野会長） 医師会では、各種健診やがん検診の受診率向上を目指して取り組んでいる。また、市民向け広報誌「みんなの健康」や「みんなの健康ラジオ」を通じて、医療や健康に関する情報発信を行っている。 全市一斉健康増進相談事業や市民公開講座等も実施しており、働き世代へのアプローチや、かかりつけ医の重要性について今後も周知していきたい。健康寿命の延伸に向けて、関係機関と連携しながら取組を進めていく。 （小杉委員） 乳幼児期からのかかりつけ歯科医の定着や、歯周病予防、オーラルフレイル対策等の推進に取り組んでいる。 「歯と口の健康週間」等の市民向けイベントを18区で実施しているほか、口腔がん対策や障害児・障害者歯科保健にも取り組んでいる。歯科疾患の予防は全身の健康につながることから、今後も医師会や薬剤師会等と連携しながら普及啓発を進めていきたい。 （瀬戸委員） 禁煙支援薬局事業を継続して実施しているほか、薬草探索健康ウォーキングやフレイル予防事業、糖尿病重症化予防事業等を実施している。 また、災害時に備えたリスト管理薬局、水害時衛生協力薬局事業、モバイルファーマシーの普及啓発などにも取り組んでいる。地域住民にとって身近な相談の場として、薬局機能の充実を図っていきたい。 （山田委員） 栄養ケア・ステーションを中心に、栄養相談や講師派遣、食育活動を実施している。健康チャレンジフェアへの参加や、野菜摂取の普及啓発、離乳食教室なども行ってい

	る。 また、災害時の栄養支援や防災に関する啓発活動にも取り組んでいる。今後も管理栄養士・栄養士の専門性を生かしながら、ライフステージに応じた健康づくりを支援していきたい。 （古畑委員） ライフステージに応じたスポーツ活動や健康づくりにつながるスポーツ教室、イベント等を実施している。 横浜マラソンをはじめ、多世代が参加できるスポーツイベントを開催しているほか、インクルーシブスポーツの普及にも力を入れている。今後も運動習慣の定着の推進を通じて、市民の健康づくりに貢献していきたい。 （長谷委員） 世界禁煙デーに合わせた講演会や啓発活動を実施している。また、加熱式タバコを含めたタバコの健康影響についても情報提供を行っている。 受動喫煙による健康影響については科学的知見が蓄積されており、引き続き市民への周知啓発が重要である。今後も関係団体と連携しながら禁煙及び受動喫煙防止に取り組んでいきたい。 －医療保険者・医療保険関係団体－ （佐久間委員） 協会けんぽでは、加入者及びその家族を対象に、特定健診や生活習慣病予防健診、特定保健指導等を実施している。 特に被扶養者の健診受診率向上が課題であり、がん検診との同時受診の周知や健診機会の確保などに取り組んでいる。また、健康経営の推進や事業所への健康づくり支援も行っている。今後も加入者の健康づくりに取り組んでいきたい。 （浅沼委員） 加盟する健康保険組合に対する支援や勉強会の開催を通じた専門職の資質向上などにより、健康づくり及び医療費の適正化に取り組んでいる。また、新たに40歳未満を対象とした重症化予防事業や、被扶養者の特定健康診査受診率向上に向けた取組を進めている。 特定保健指導の実施支援やデータヘルス事業、健康経営推進の支援を実施しているほか、女性の健康課題や若年層への重症化予防にも取り組んでいる。今後も健診受診率向上や重症化予防に向けた取組を進めていきたい。 （田口委員） 他団体との連携についてディスカッションしたい。 （米山委員） 働き・子育て世代へのアプローチを課題としている。コロナ禍以降小・中学校との連携機会が減ってしまった。どうしたらつながることができるか。

	（中川委員） 横浜市立小・中学校、高校、特別支援学校の保護者とのネットワークがあり、会員数だけでもおよそ24万人の規模となっている。 現在は学校から保護者への連絡は「すぐーる」というアプリを活用している。アプリからの情報配信の権限は各学校の学校長が持っている。情報発信を行う際はタイミングが重要である。年度末や年度初めは重要な配信が多い時期でもあり、配信すれば必ず見てもらえるものではない。 PTAとしては様々な団体と連携したいと考えているが、どこに相談すればよいか分からないという声もある。このような場をきっかけに連携が広がればありがたい。 （水野会長） その他意見はあるか。 （一同） 特になし。
	【議事４】屋外の受動喫煙対策強化に向けた取組について 資料９
	（水野会長） 意見、質問について、御発言いただきたい。 （長谷委員） 加熱式タバコは、紙巻タバコに代わって若い世代にも広がっているが、健康影響について十分に理解されていない現状がある。発がん性や肺への影響に関する知見も蓄積されてきており、今後も正しい情報の周知啓発に取り組む必要があると考えている。 （中川委員） 子どもたちを受動喫煙から守ることは重要であり、学校周辺も含めた環境整備が必要である。単に喫煙禁止を呼びかけるだけでなく、受動喫煙防止の必要性や健康への影響について理解してもらうための啓発が重要である。 また、デジタルサイネージ等を活用し、日常的に目に触れる場所で繰り返し情報発信を行うことも有効ではないかと考えている。監視カメラの設置により、見られているという意識が働き、マナー向上や路上喫煙の抑止につながる可能性もあるのではないかと思う。「那覇国際通りストリートビジョン」の事例も参考になると感じている。 （佐久間委員） 神奈川県は全国的に見ても女性の喫煙率が高い状況にあるが、横浜市は県平均ほど高くはない。全国健康保険協会内の受動喫煙防止に関する取組を確認したところ、多くが啓発を中心とした取組であった。屋外の受動喫煙防止はもちろん重要であるが、「場所を選べば吸ってよい」というメッセージではなく、禁煙そのものにつながる取組として発信していくことが必要ではないかと考える。

	（長谷川委員） １月からの条例改正はニュースになる。あくまでも広報ではなく報道なので、繰り返し取り上げるということはできない。肺がん予防や受動喫煙による健康影響など、健康課題と関連付けながら情報発信していくことで、市民の理解につながるのではないかと考える。 （古矢委員） テレビとしても周知啓発への協力は可能である。ニュースや情報番組など様々な媒体を通じて情報発信を行うことができるため、子どもや若い世代を含め、多様な層に届く発信方法を検討していきたい。 （久保委員） 受動喫煙対策を進めるに当たっては、喫煙禁止だけでなく分煙環境の整備も重要である。一方的に禁止するだけではなく、吸う人と吸わない人の双方が理解し合える環境づくりが必要ではないか。 事務局に確認するが、加熱式タバコについても、この条例の対象となるという認識で良いか。 （事務局） おっしゃるとおり、加熱式タバコについても条例上の対象となる。加熱式タバコの健康影響については現在も知見の蓄積が進められている。今後も注視していく。 （水野会長） 受動喫煙防止に向けては、繰り返し情報発信を行うことが重要である。また、禁煙治療薬の供給も再開されており、禁煙支援を進めていくための環境も整いつつある。 関係団体と連携しながら、継続的な周知啓発や禁煙支援に取り組んでいくことが必要である。 （水野会長） その他意見はあるか。 （一同） 特になし。
報告事項	（１）健康経営の推進に関する取組について （２）よこはまウォーキングポイント事業について
	（水野会長） 事務局からの報告に質問や意見がある委員はいるか。 （中川委員） この事業の対象年齢は18歳以上か。 （事務局） おっしゃるとおり、対象年齢は18歳以上である。
閉会	（事務局） 各団体の取組を聞くことができ、大変心強い。推進会議は年１回であるが、メール等

	により随時情報共有を行う。本日はこれにて閉会とする。
資　料	資料１　健康横浜２１推進会議 委員名簿 資料２　健康横浜２１推進会議運営要綱 資料３　第３期健康横浜２１　成果（アウトカム）指標・目標値 一覧表 資料４　令和７、８年度歯科口腔保健推進検討部会の開催状況について 資料５　食育推進検討部会の開催状況について 資料６　女性の健康づくり推進検討部会の開催状況及び女性の健康づくり推進の取組について 資料７　第３期 健康横浜２１　関係課長会議の議事報告 資料８　第３期 健康横浜２１　関係機関・団体情報共有シート 資料９　屋外の受動喫煙対策強化に向けた取組について 資料 10 健康経営の推進に関する取組について 資料 11 よこはまウォーキングポイント事業について 資料 12 第３期健康横浜２１　推進スケジュール（予定） 資料 13 禁煙支援・受動喫煙防止対策事業について 資料 14 広報・プロモーションの取組について 資料 15 糖尿病等の重症化予防事業の令和７年度実績について